

「海自への親しみが増した！」

～ 小樽・勝納ふ頭で練習艦の特別公開 ～

==令和4月16日(日)

小樽市築港勝納ふ頭==

自衛隊札幌地方協力本部は、4月16日(日)、小樽市築港勝納ふ頭において、海上自衛隊の練習艦「かしま」及び「はたかぜ」の特別公開を実施し、募集対象者、募集協力者、大学教授等71名の参加を得ました。

本イベントは、自衛隊を知るきっかけにと企画したもので、当日は小雨が降る天候でしたが、参加者らは、上甲板に装備された5インチ砲、魚雷発射管及び迎撃ミサイル発射機を見学し、初めて見る装備に目を輝かせており、艦艇の人気の高さがうかがえました。

特に魚雷発射管の操縦展示では、乗員の号令の下、実際に操作する模擬展示に歓声を挙げていました。また、練習艦の隊員による丁寧な説明は分かり易く、参加者からは、「将来自分もこの艦艇の乗務員として勤務したいと思った」などの感想が聞かれました。

札幌地本は、今後も陸海空自衛隊と協同連携して自衛隊の魅力を発信し、募集対象者一人一人に寄り添いながら、志願者獲得から入隊に向けて全力で各種活動をしていきます。



乗艦受付の様子



練習艦「かしま」に乗艦



5インチ砲の前で記念撮影



魚雷発射管の説明を聞く参加者



乗員による説明



乗艦証明書を配布する海自隊員